



災害が起こったとき、 自分に出来ることは？

2018年6月18日7時58分ごろ、みんなはどこで何をしていましたか？
大阪府北部地震が発生して、今日でちょうど1年になります。

「いざ」というときに、どんな行動をとるべきか。イメージできますか？

大地震が起きたら、まずは『身を守る行動』をとってください。

↓
(机の下などに隠れる／火を使っていたらすぐに消す／ドアや窓を開ける など)

では次に、揺れがおさまったら・・・ どうしたらいいのでしょうか。

被災した場所が、学校や普段生活している場所ではなかったら・・・。

家族と連絡を取るには・・・。停電などで連絡が取れなかったら・・・。

「いつ」「どこで」発生するかわからない自然災害だからこそ、日ごろから災害時の行動について意識してほしいと思います。

今日6月18日(火)は、全国瞬時警報システム(J-Alert)の一斉訓練がおこなわれました。枚方市でも、防災行政無線を使った訓練放送が流れました。今回は避難行動の説明を行いました。今日を災害時の自分の行動を考えるきっかけにしてください。2・3学期の土曜授業では、防災学習を計画しています。

～保護者の皆様へ～

万が一の事態に備えて、裏面に「ミルメール」の登録方法を記載しています。
登録がまだのご家庭は、この機会に受信できるようにしておいてください。

人の気持ちを考えられるみんなだからこそ

全員が気持ちよく過ごせる学校に

～あなたにとっての“いま、私にできること”は？

体育祭も終わり、ふとカレンダーを見れば、1学期もあと1ヶ月ほど。

クラス、学年、クラブなど、いろんな場面で仲間と過ごし、昨年度までとは異なるつながりが出来てきたのではないのでしょうか。

以前、みなさんに「“人”“物”“気持ち”、傷つけて良いものは何もない。」「身の周りにあるすべてのものを大切にしよう。」というお話をしました。

学校は「全員が気持ちよく生活できる場所」でなければなりません。

「いろんなことに気配りの出来るみんなだからこそ、相手のことを思いやり、自分も他者も大切に出来る心を持ってほしい」「周りに流されるのではなく、自分の考えをきちんと持ち、行動に変えていってほしい」そう願っています。

「ハチドリ」のひとしずくーいま、私にできることー (辻 信一監修 引用)

森が燃えていました

森の生きものたちは われ先にと逃げていきました

でもクリキンティという名の ハチドリだけは いったいきたり

くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは 火の上に落としていきます

動物たちがそれを見て

「そんなことをして いったい何になるんだ」といって笑います

クリキンティはこう答えました

「私は、私にできることをしているだけ」

